



湾岸・アラビア半島地域ニュース

カタール：ドーハの地下鉄整備計画

(1月19日付現地紙)

1. 大ドーハ構想圏における大規模な地下鉄網の整備が計画されている。トラムが移動インフラとして敷設され、バスも市郊外まで大きく路線が拡大される。地下鉄網計画は3段階にわたって整備され、延べ140kmをカバーする。第一段階の85km分については、来年に着工する予定であり、2015年に全工程が完成する予定。鉄道網は、新ドーハ空港、ドーハ港、ホテル地域と全ての(計画中)のオリンピック施設を結ぶことになる。
2. 公共事業庁は、公共輸送機関の整備のために39プロジェクトを実施している。国土開発マスタープランでは、2025年までにカタールは中東における学術、スポーツ、そして主要な観光地となることを想定している。
3. 現在のドーハのホテル客室数は四つ星、五つ星クラスの客室が17,964あるが、カタール観光庁によれば、今年中頃までに22のホテル(総客室数4,854)が完成する。加えて2,319室の豪華アパートメント・ホテル、1,212室の標準的アパートメント・ホテルがこの夏までに完成する予定。ドーハでは(オリンピックが開催される)2016年までに80,000客室が稼動する予定になっている。
4. 2009年後期までに、95億ドルを費やした新ドーハ空港建設の第1段階設備が稼動する予定。鉄道網と自動車道の整備により、2,400万人が利用可能な空港となる(最終的には5,000万人規模となる)。
5. すべての計画は、2016年のオリンピックの開催地が国際オリンピック委員会の決定によってどこになるうとも実施される。

<参考>

カタールは、2016年オリンピック開催候補地として東京とともに名乗りをあげている。